

憲法第九条

戦争の放棄

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

浜通り医療生協ニュース

2022年11・12月 第271号



医療福祉生協連

発行 浜通り医療生活協同組合 編集 機関紙編集委員会
〒971-8151 いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
組織部 92-3099 FAX 92-3105
ホームページ <https://www.hamadori-coop.jp>



私たちの現況

(2022年9月30日現在)

組合員数 14,406人
出資金総額 5億1,300万円
一人当たりの平均 35,614円

目標達成するぞ



9/29に行われたスタート集会に参加した皆さん



組織づくり委員長
関口多賀子さん

今年も強化月間がスタートしました。はじめに、残念な報告になりますが、昨年度末の「みなし自由脱退処理」で組合員は約三、〇〇〇人の減少、出資金は約一、五〇〇万円減となりました。また、コロナ感染防止のため組合員活動自粛の影響もあり、仲間ふやし・増資運動も目標通りに進まない状況が続いています。

困難な情勢ではありますが、今年の月間は仲間ふやし・増資運動で大きく飛躍したいと、工夫を凝らした取り組みを進めています。「クリニック前での支部代表による行動」や「地域でのチラシ配布」など、より多くの市民の皆さんに当生協を知ってもらう活動です。

地域の組合員が生きいきと活動し、仲間ふやしや増資に取り組みむ姿は、コロナ禍のなか日々奮闘している職員の皆さんを、大いに励ますことになると思います。

今年も強化月間がスタートしました。はじめに、残念な報告になりますが、昨年度末の「みなし自由脱退処理」で組合員は約三、〇〇〇人の減少、出資金は約一、五〇〇万円減となりました。また、コロナ感染防止のため組合員活動自粛の影響もあり、仲間ふやし・増資運動も目標通りに進まない状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症は収まる気配がなく、現在も医療現場はひっ迫した状態が続いております。私たち職員は一人となり地域の医療・介護を守るべく日々奮闘しています。

しかし、感染を懸念しての外来受診や介護利用控えにより、医療・介護事業の収入が激減し、経営に甚大な影響を及ぼしているのも事実です。

例年、一〇月、一一月の二ヶ月間を「医療生協強化月間」とし組合員への加入呼びかけと、医療生協の基盤となる増資の協力の呼びかけ強化を行っております。

仲間増やしの目標は六四〇人（年間目標八〇〇人）
出資金目標金額は四、〇〇〇万円（年間目標五、〇〇〇万円）です。

2022年度

あなたの医療と介護を守る
生協強化月間・増資運動
スタート

出資金とは

- 出資金（一口千円）を出すことによって、医療生協の組合員になり、生協の運営に参加する権利を得ることが出来ます。出資金は個人の「資産」です。従って何口でも増資することが出来ます。
- 出資金は安心して治療を受けることができる病院、住み慣れた地域で生活し続けられるための介護事業所の運営に活用されます。

組合員になるメリット

- 健診や予防接種を組合員価格で受けることが出来ます。
- 受診時には、送迎車を利用する事が出来ます。
- お住いの地域での健康チェックや体操等、地域のみなさんで楽しく交流できる支部や班活動に参加できます。ご自分で班を作ることでも出来ます。

地域の「いのちとくらしを守る」ために力をお貸しください。

「お問い合わせ」
組織部まで
☎0246-92-3099

新型コロナ第7波 奮闘する職員たち

に八〇名の方がPCR検査を受け現場は大変混乱をきたしました。また検査の結果が出た後には保健所への届け出業務と個々へPCR検査結果を報告する業務があり、連日多忙を極めました。疲労困憊する職員たちの原動力は「地域の医療を守る」という思いです。奮闘する職員たちを記録しました。



介護医療院の様子

院内感染防止策として一定期間、職員はキャップ・N95マスク・フェイスシールド・ガウン・グローブの5点を着用し業務にあたりました



車内で待機する患者さんにPCR検査をする職員

猛暑の中、ガウンやフェイスシールドを着用して行う業務は大変厳しいものでした



クリニックの駐車場は満車に

近隣の道路は渋滞が起きてしまい職員が入口に立ち発熱外来で受診する方へ案内をしました

2022年度 インフルエンザ予防接種 のお知らせ

10月24日より開始

- ◎いわき市在住の65歳以上の方
(いわき市に住民票を登録している方) 1,400円
- ◎浜通り医療生活協同組合・組合員の方 2,500円
- ◎上記以外の方 3,500円

※自治体によって助成制度が異なる場合があります。

※せいきょうクリニックで接種できるのは、13歳以上の方で1回の接種です

※接種は予約制になっております。

※詳細についてはせいきょうクリニック受付へお問い合わせください。

☎(0246) 53-4372

地域医療研修を実施

地域医療研修中の佐藤和磨医師が八月からおおよそ一ヶ月間、私たち浜通り医療生協の各事業所で研修を行いました。

佐藤医師は福島市の出身で浜の雰囲気馴染めるか不安だったそうですが、研修を通じて浜通りのイメージが全く変わりましたとお話してくれました。とても穏やかで、どんな質問にも丁寧に答えてくださる佐藤先生と交流した皆さんからは「是非小名浜に戻ってきて欲しい」との声もあり、とても充実した交流となったようです。佐藤医師にこの間の感想を伺いました。

入院中の方を中心とした研修と異なり小名浜での研修は入院までは必要のない方を中心としたものでした。研修全体を通して様々な交流が多かった分、相手に対し敬意を

もって礼儀正しく接する事の大切さを学ばせていただきました。

また、組合員活動に参加させていただき、健康チェック、体操、骨密度測定などの健康増進の取り組み、生活面での不安の相談・共有といった活動が医療機関への早期受診や病気の予防につながり、このような活動が地域の健康に寄与していると実感できました。

皆様に支えられ、あたたかな雰囲気の中で研修させていただき、ありがとうございました。うございしました。



勿来健康サークル班と交流

佐藤和磨医師を迎えて行った座談会の感想を、班長の工藤滋子さんに伺いました。

二〇二二年八月十九日、勿来健康サークルでは佐藤和磨

医師を迎えて座談会を行いました。参加者には事前に医福連の「健康ってなあに？」のパンフレットを渡し、各々の想いを発表してもらいました。また、骨密度の測定も行い参加者の中には骨年齢が一〇代の方が二人もいて、

その方は毎日六、〇〇〇歩、一〇、〇〇〇歩、歩いているという事に感心したり、「健康って身体だけじゃなくて頭も心も大事だね！」を皆で確認し合いました。



後期高齢者医療に関するお知らせ



窓口負担割合がかわりました

二〇二二年（令和四年）一〇月一日から一定以上の所得がある方は現役並みの所得者（窓口負担割合三割）を除き、医療費の窓口負担割合が二割になります。

※住民税非課税世帯の方は基本的に一割負担となります。

窓口負担額が二割となる方には負担を抑える配慮措置があります

二〇二二年一〇月一日の施行後三年間（二〇二五年九月三〇日まで）は一ヶ月の外來医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担額を三〇〇〇円までに抑えます。（入院の医療費は対象外）

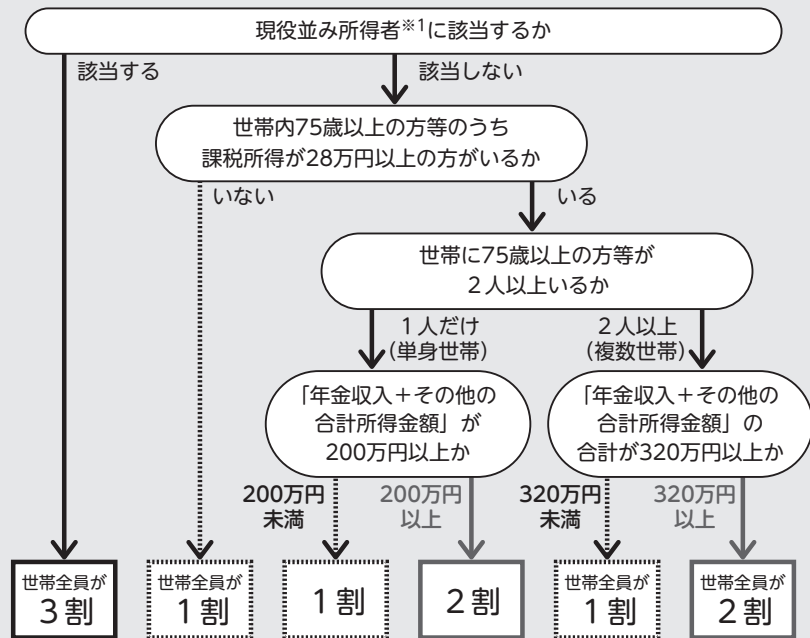
配慮措置の適用となり払い戻しとなる方は、高額医療費として事前に登録されている高額療養費の口座へ後日自動的に払い戻しをします。

※二割負担となる方で高額療養費の口座が登録されていない方には各都道府県の広域連合や市区町村から申請書が郵送されます。

「お問い合わせ」

せいきょうクリニックへ
0246-15314372

窓口負担割合2割の対象となるかどうかは主に以下の流れで判定します



・住民税非課税世帯の方は、1割負担となります。

※1 課税所得145万円以上で、医療費の窓口負担割合が3割の方。
(一定の基準・要件を満たす場合、窓口負担割合が1割または2割になるケースがあります)

事業所のご案内

小名浜生協病院	☎ 53-4374
付属せいきょうクリニック	☎ 53-4372
介護医療院	☎ 53-4374
地域連携支援室	☎ 53-4374
在宅福祉センター	☎ 92-2400
訪問看護ステーションかもめ	☎ 53-5190
通所リハビリテーション	☎ 73-8760
デイサービスセンター岡小名	☎ 73-3900
ヘルパーステーション	☎ 92-2480
特別養護老人ホーム にじの郷	☎ 73-0266

★読んでみてからクイズ271号★

せいきょうクリニックで
インフルエンザを接種できるのは
何歳からでしょうか？
〇〇歳以上

クイズ当選者には、まちかど健康チェックで場所を提供していただいているマルトの商品券1,000円を抽選で5名に贈呈します。

みなさまのご応募お待ちしております。
(当選時の宛先、ご住所をお忘れなく)

〆切は 2022年12月末日 消印有効
当選発表は 273号にて

はがきは…
971-8151
いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
医療生協ニュース「271号」係
電子メールは…
info@hamadori-coop.jp
題名を「271号クイズ応募」とお願いします

忘れず健康診断

お申込は令和5年1月31日まで

みなさんの手元にいわき市から健康診断の受診券が届いていますか？こちらの申込は令和5年1月31日までです。

- 健康診断は予約制です。お電話での予約も可能。
- 胃がん検診は隔年実施（2年に1回）です。昨年胃がん検診を実施した方は国保人間ドックにすると胃部検査・腹部エコーなど充実した内容で実施することが出来ます。

※定員になり次第終了

- 社会保険でもがん検診の受診機会がない方ならいわき市のがん検診を受けることができます。

詳しくは下記までお問い合わせください。

〔お問合せ〕 小名浜生協病院 健康管理室
☎ (0246) 84-6225